



2019年11月13日

各 位

会 社 名 株式会社ジャパンディスプレイ  
代 表 者 名 代表取締役社長兼 CEO 菊岡 稔  
(コード番号：6740 東証一部)  
問 合 せ 先 執行役員 経営企画本部長 大河内聡人  
兼 ファイナンス本部長  
(TEL. 03-6732-8100)

### 営業外費用（持分法による投資損失）及び特別損失（事業構造改善費用）計上のお知らせ

2020年3月期第2四半期連結会計期間（2019年7月1日～2019年9月30日、以下「当第2四半期」といいます。）において、下記の通り営業外費用及び特別損失を計上いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 営業外費用（持分法による投資損失等）の計上

当第2四半期において、当社の持分法適用関連会社である株式会社 JOLED の決算報告に基づき、持分法による投資損失 2,136 百万円を営業外費用として計上いたしました。

また、2019年11月6日付「災害に係る営業外費用計上のお知らせ」にてお知らせした通り、当第2四半期において、台風15号の影響による損害 613 百万円をその他の営業外費用に計上しています。

#### 2. 特別損失（事業構造改善費用）の計上

当社は、2019年9月13日付「（開示事項の変更・経過）モバイル事業の縮小、人員削減、役員報酬の削減等による構造改革の実施、並びに執行体制の刷新に関するお知らせ」にてお知らせした通り、当第2四半期において人員の削減を含む構造改革を実施いたしました。本構造改革に関連する早期退職関連費用 7,795 百万円、サプライチェーン見直しに伴う後工程製造委託会社との契約変更に係る違約金 1,971 百万円、茂原工場における遊休資産の減損損失 1,439 百万円、補助金の返還費用 800 百万円及び設備撤去・オフィス集約等関連費用 47 百万円の合計 12,054 百万円を事業構造改善費用として、当第2四半期の特別損失に計上いたしました。

#### 3. 今後の見通し

上記の営業外費用及び特別損失の計上による業績への影響につきましては、本日（2019年11月13日）公表の「2020年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご覧ください。

以 上